病院の紹介



地域に選ばれるセラピストを育成する総合病院

千葉県野田市の中核病院として地域医療を支える当院では、さまざまな疾患に対して発症・術後早期からリハビリに介入。チーム医療を推進し、単なる機能回復にとどまらず、退院後の生活まで見据えたサポートを大切にしています。



病院理念

- 生命を安心して預けられる病院
- 健康と生活を守る病院
- 患者様の権利と尊厳を守る病院

病院概要

病　床　数：一般病床350床

診療科目：総合内科 / 腎臓内科 / 呼吸器内科 / 循環器内科 / 消化器内科 / 脳神経内科 / 眼科 / 耳鼻咽喉科 / 皮膚科 / 形成外科 / 外科 / 脳神経外科 / 呼吸器外科 / 心臓血管外科 / 整形外科 / 泌尿器科 / 小児科 /小児難聴言語外来 / 産婦人科 / 病理診断科 / 救急科 / 麻酔科 / 放射線科 / リハビリテーション科（理学療法・作業療法・言語療法）腎・透析センター / 人工関節・膝関節鏡スポーツセンター



福利厚生

ライフステージに合わせて働きやすい職場です



職員寮完備

病院の近くにリーズナブルな独身寮を完備。遠方からも安心して新生活をスタートできます。



子育てとの両立

敷地内に保育園を完備のほか、ライフスタイルに合わせた変則勤務（早出・日勤）を選べたりなど子育てと両立しやすい環境です。



Benefit station

レジャー・エンタメ・グルメ・ライフイベントなど140万件以上のサービスをお得に利用できます。

交通アクセス

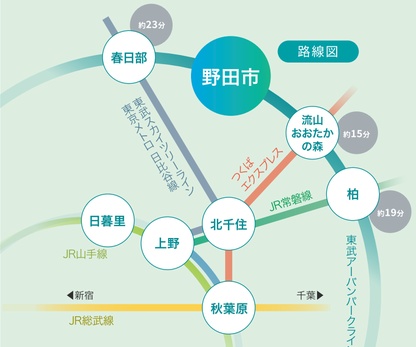


野田市駅より
無料送迎バス利用で
約10分



マイカー通勤OK

常磐道 柏インターより大宮方面へ約20分
国道16号線沿い、横内交差点角地





病院棟（A・B棟）



新棟（C棟）



外来棟

医療法人 徳洲会
野田総合病院
〒278-8501 千葉県野田市横内29番地1
04-7124-6666
野田総合病院

徳洲会グループ





医療法人 徳洲会
野田総合病院
NODA GENERAL HOSPITSL

— リハビリテーション科 —

RECRUITE GUIDE

急性期 × 総合力 × 専門性
ここで“本物の臨床力”を



急性期×総合力×専門性

ここで“本物の臨床力”を



リハビリテーション科 理念

個人を尊重し、充実した生活の獲得と
社会参加への援助



“総合力も専門性も獲得できるフィールド”

当院で働く大きな魅力は、幅広い症例を経験できる環境と、専門性の高いリハビリ体制があること。すべての病棟の患者様に介入する機会をつくっているので、脳血管・運動器・循環器・呼吸器など、多様な疾患のリハビリを通じて臨床力を磨くことができます。広く学んだ後は一つの分野を深めることも可能で、心臓リハビリテーション指導士などの資格保持者も複数勤務しています。
所属長として、風通しの良い職場づくりと、ワークライフバランスの充実に力を注ぎ、一人ひとりのパフォーマンス向上や職場活性化につなげたいと考えています。これからも、「やりがい」と「働きやすさ」をバランスよく高めながら、地域にも職員にも信頼されるリハビリテーション科を目指していきます。



リハビリテーション科
係長

ワークライフバランス
幅広い症例を経験できる職場
風通しの良い職場づくり

“臨床力の土台をつくる新人教育カリキュラム”

入職後は1年半にわたる「バイザー制度」を主軸に、一人ひとりに合わせた教育サポートを実施。最初の2カ月間はバイザーの先輩と臨床を経験しながら仕事の流れを覚えていき、その後は指導に偏りが生じないよう。2カ月ごとに担当バイザーを変えてひとり立ちを応援しています。
バイザー制度の後半には、科内の他職種の先輩をバイザーに付け、PT・OT・STそれぞれの役割や専門性を理解する期間を設けているのも特徴です。また、新人研修や科内の勉強会・症例発表会なども開催していますし、2年目以降も各人が理想とするキャリアを築いていけるよう、外部研修・学会参加時の費用補助を行い、各種認定資格の取得も応援しています。

2カ月毎に担当バイザーが変わる

外部研修・学会参加の費用補助



リハビリテーション科
教育担当

教育体制



1年半にわたるバイザー制度と、
多様なテーマの研修プログラムで手厚くサポート

入職後の流れ	
1日目～7日 オリエンテーション	病院や一緒に働く仲間を深く知る、さまざまなオリエンテーションの実施。安心して働き始められるよう、あたたかくサポートします。
7日目～30日 部署紹介・見学	先輩と一緒に現場を見て回り、仕事の流れを体験。バイザー担当とマンツーマンで、簡単な業務から実施。
2カ月目 担当受け持ち開始	バイザーが初期評価に同行。負担の少ない受け持ち患者数から開始します。
3カ月目 原則自立	困ったときは先輩がフォローに入り、患者評価や治療をサポートします。

新人研修プログラム

1年目
- 4月：・総合呼吸器内科 ・呼吸器外科への対応
- 5月：・循環器疾患への対応 ・心臓血管外科への対応 ・急性心筋梗塞への対応 ・脳卒中の予後予測

2年目
- 6月：・認知症患者様の対応 ・排泄について
- 7月：・介護保険の仕組み ・呼吸 フィジカルアセスメント
- 9月：・症例発表①
- 2月：・症例発表②



STAFF’s VOICE

働くスタッフに聞いた、当院の魅力

1年目から幅広い経験ができる

学生時代から急性期のリハビリに興味があり、立地や勤務条件に魅かれて新卒で入職しました。私は1年目から多様な症例に触れる機会をつくってもらえて、脳外科や整形はもちろん、呼吸器や循環器の患者様にもバイザーの先輩と初回から介入できたことは、大きな学びとなりました。特に、ドレーン管理や呼吸器管理が必要な重篤者へのリハビリを通じて、今後学びたい分野が明確になり、現在は心臓リハビリテーション指導士の資格を目指しています。当科には同資格を取得した先輩がいるため、症例報告の作成を手伝ってもらったり、勉強のアドバイスをもらったり、いつも支えてもらえています。

お気に入りポイント　興味のある外部研修・学会に参加しやすい





小さな子どもがいても安心

私は新卒で入職後、産休・育休を取得して復帰し、現在3歳の子どもを育てています。当院には事業所内保育園や病児保育室があるので、小さな子どもを持つママさん仲間が多く、お互いを支え合える関係性が築かれています。上司も子育てに理解があり、時短勤務からフルタイムに戻る際には、家庭に合わせて早出勤務ができるよう調整してもらいました。最近では男性職員の育休取得率も上がり、男女ともに子育てを大事にできる環境が整ってきたと感じています。当科にはこれから出産・育児を控える後輩もいるので、今後は先輩ママとして自身の経験を活かしながらサポートしていきたいです。

お気に入りポイント　事業所内保育園は365日対応で、スポット利用もOK